

申込先

東京都人権啓発センター

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル2F

電話：03-6722-0085 メール：fukyu3003@tokyo-jinken.or.jp

ファックスお申込フォーム：FAX▶03-6722-0084

お名前	参加人数 人 ※申込1件につき2名まで	託児希望 有・無 ( 歳 ヶ月 人) ( 歳 ヶ月 人)
ご連絡先(いずれかを選んでご記入ください)		
電話 ( )	ファックス ( )	
メール @		
ご住所(入場券の送り先) 〒		

\*お申し込みは先着順でお受けします。定員に達し次第締め切らせていただきます。なお、ご提供いただいた個人情報は、今回の申込手続き以外使用いたしません。  
\*手話通訳等の情報保障については、事前にお問い合わせください。

出演者プロフィール

天満敦子(てんまあつこ) ヴァイオリン



東邦音楽大学大学院教授。東京藝術大学大学院修了。海野義雄、故レオニード・コーガンらに師事。在学中に日本音楽コンクール第1位。ロン=ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞。1993年にルーマニアの夭折の作曲家ボルムベスクの「望郷のバラード」を日本に紹介。「Balada(望郷のバラード)」「キングレコード・2003年」ほか多数のCD、DVDを発売。自伝的エッセイ『わが心の歌 望郷のバラード』(文芸春秋・2000年)。愛器はストラディヴァリウス晩年の名作。弓は伝説の巨匠イザイ遺愛の名弓。

窪島誠一郎(くぼしませいいちろう) トーク



「無言館」「信濃デッサン館」各館主。作家。1941年、東京生れ。印刷工、酒場経営などを経て、1964年、小劇場「キッド・アイラック・ホール」を設立。1979年、夭折画家の作品を展示する「信濃デッサン館」を設立。1997年、戦没画学生慰霊美術館「無言館」を設立、その活動は野見山暁治(画家)とともに、2005年、菊池寛賞を受賞した。著書に『父への手紙』(筑摩書房)、『「無言館」の坂道』(平凡社)ほか多数。2016年、「無言館」は平和活動への貢献にあたえられる第一回「澄和フィチュアリスト賞」を受賞。

山根基世(やまねもとよ) 朗読・トーク



アナウンサー。1948年山口県生まれ。早稲田大学卒業後、NHKに入局。2005年、女性として初のアナウンス室長。NHK退職後、朗読を手がかりに地域の人々を繋ぎ、皆で子どもを育てる仕組みを作る等、様々な活動を行っている。2000年放送文化基金賞、09年徳川慶声市民賞。TOKYO FM「感じて、漢字の世界」(毎週土曜日 JFN38局ネット)ほか放送中。学校法人順心広尾学園理事。著書に「ちっちゃな木のおはなし」(翻訳・評論社・2017)『山根基世の朗読読本』(評論社・2015)ほか。

勝呂真也(すぐろまや) ピアノ



国立音楽大学ピアノ科卒。横井正子、池澤幹男、阿部富美子らに師事。1997年、クイーンエリザベス2ワールドクルーズ・オフィシャルコンサートで古澤巖と共演。99年からグローバル・カルチャーサロン、フィランソロピープロジェクトのコンサートに定期出演。国内外でヴァイオリンの天満敦子、古澤巖、チェロのルドヴィート・カンタ、クリストフ・ポー、二胡の許可らと共演し、好評を博している。

【会場案内】

浜離宮朝日ホール 音楽ホール

中央区築地5-3-2

- 築地市場駅 都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 築地駅 東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より 徒歩約8分
- 東銀座駅 東京メトロ日比谷線/都営浅草線(6番出口)より 徒歩約8分
- 汐留駅 都営大江戸線(新橋駅方面改札口)/新交通ゆりかもめ(改札口)より 徒歩約10分
- 新橋駅 JR(汐留口)/東京メトロ銀座線(1,2番出口)/都営浅草線(改札口)より 徒歩約15分

